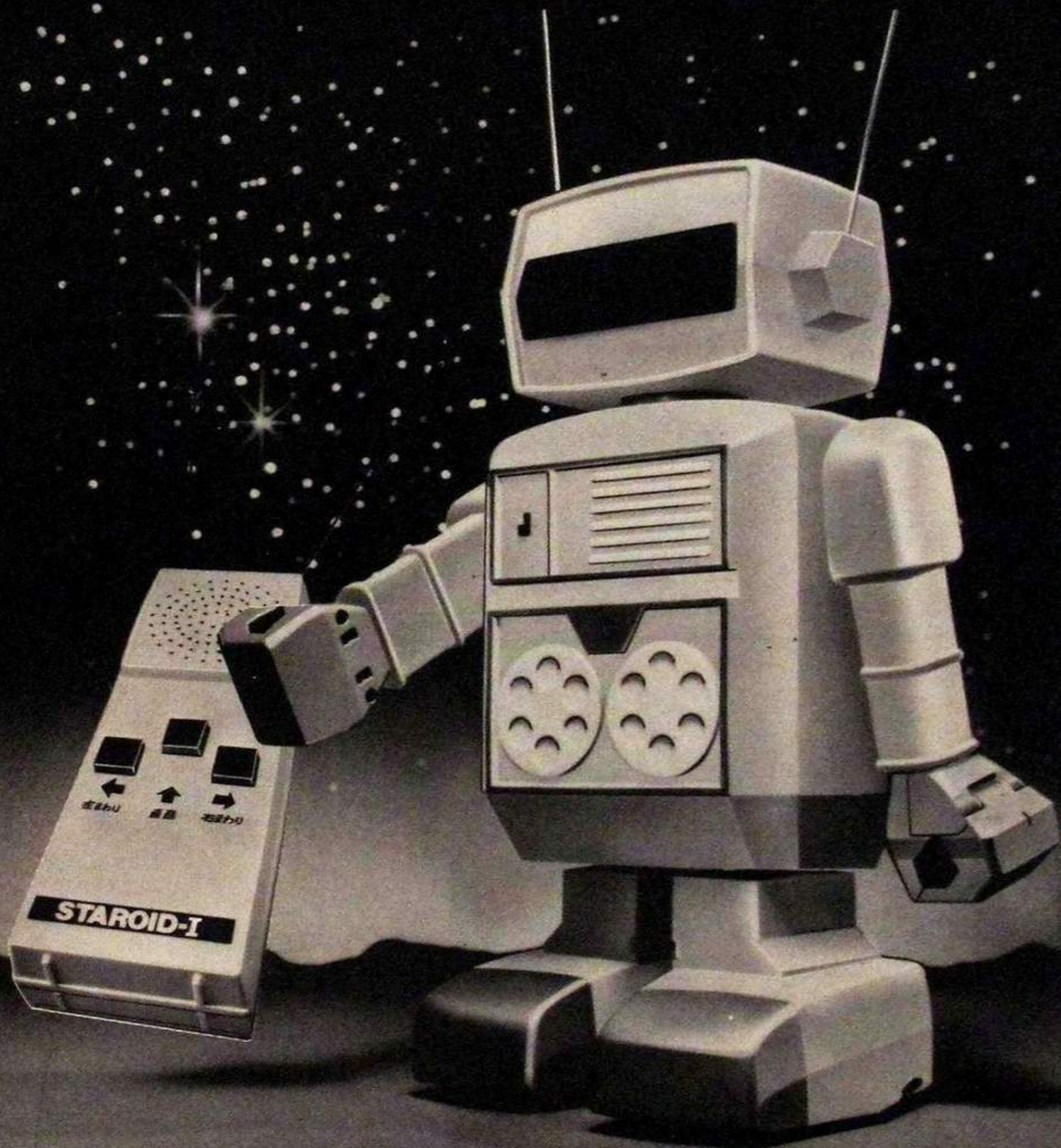


エポック社の

スターロイド-1

ラジオ コントロール トーキング ロボット



スターロイド-1 取り扱い説明書

STAROID-1

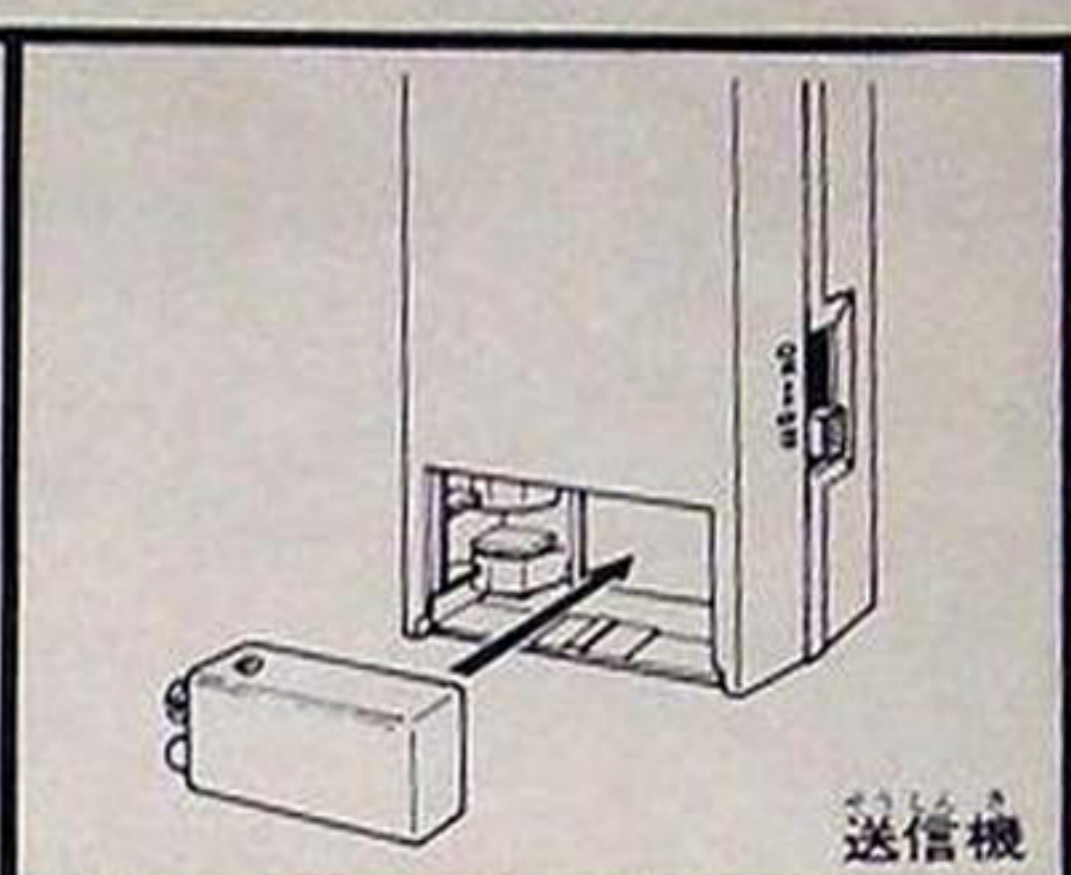
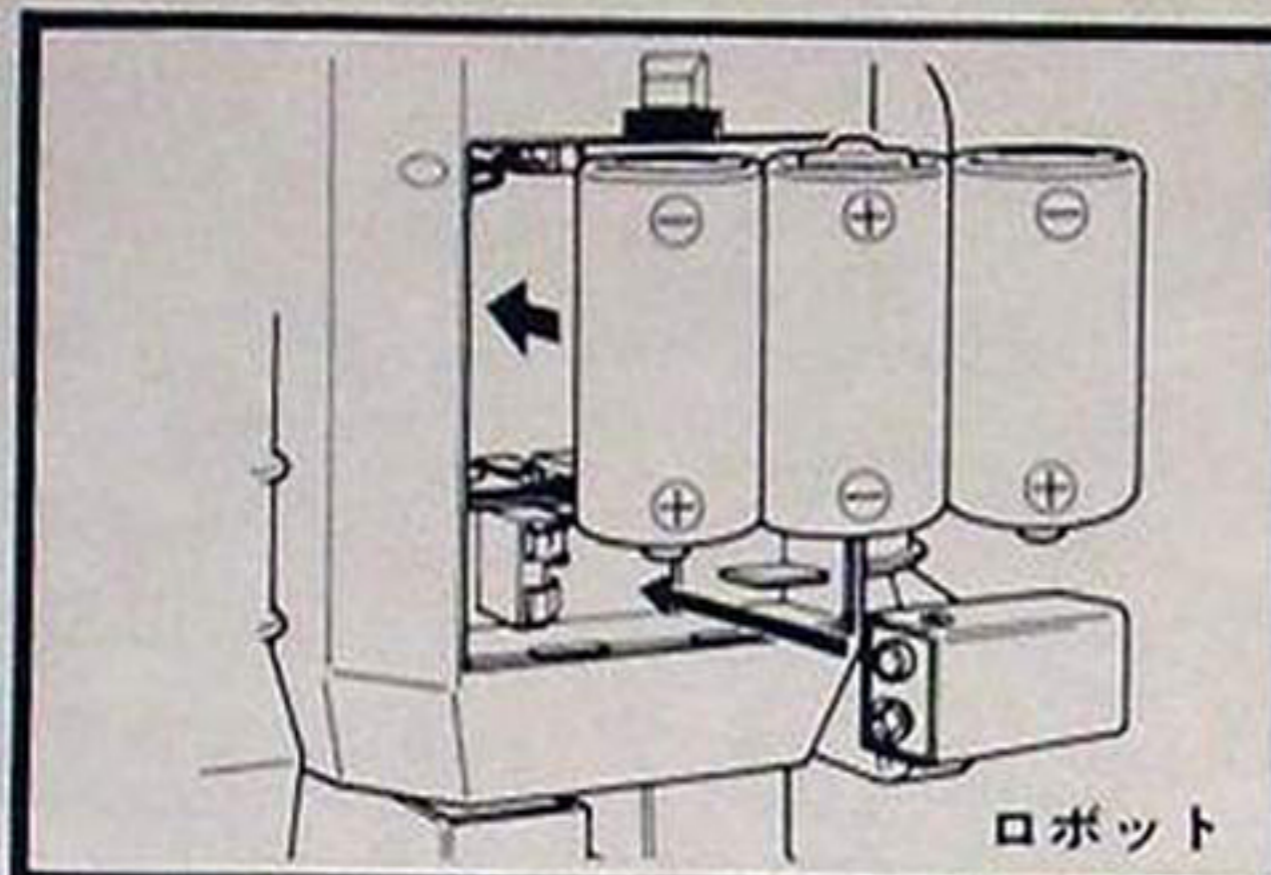
●このたびはエポック社のラジオコントロールトーキングロボット(スターロイド-1)をお買い上げいただき、ありがとうございます。
お遊びになる前に必ずこの取り扱い説明書をお読みいただき、正しい使用方法でいつまでも楽しくお遊び下さいませよう、お願い申し上げます。

〈スターロイド-1〉は送信機の操作で前進・右折・左折・停止と自在にロボットをコントロールできるだけでなく、さらにコールサインや声のメッセージを送ったり、軽いものなら手ではさんで運ぶこともできる最新型ロボットです。

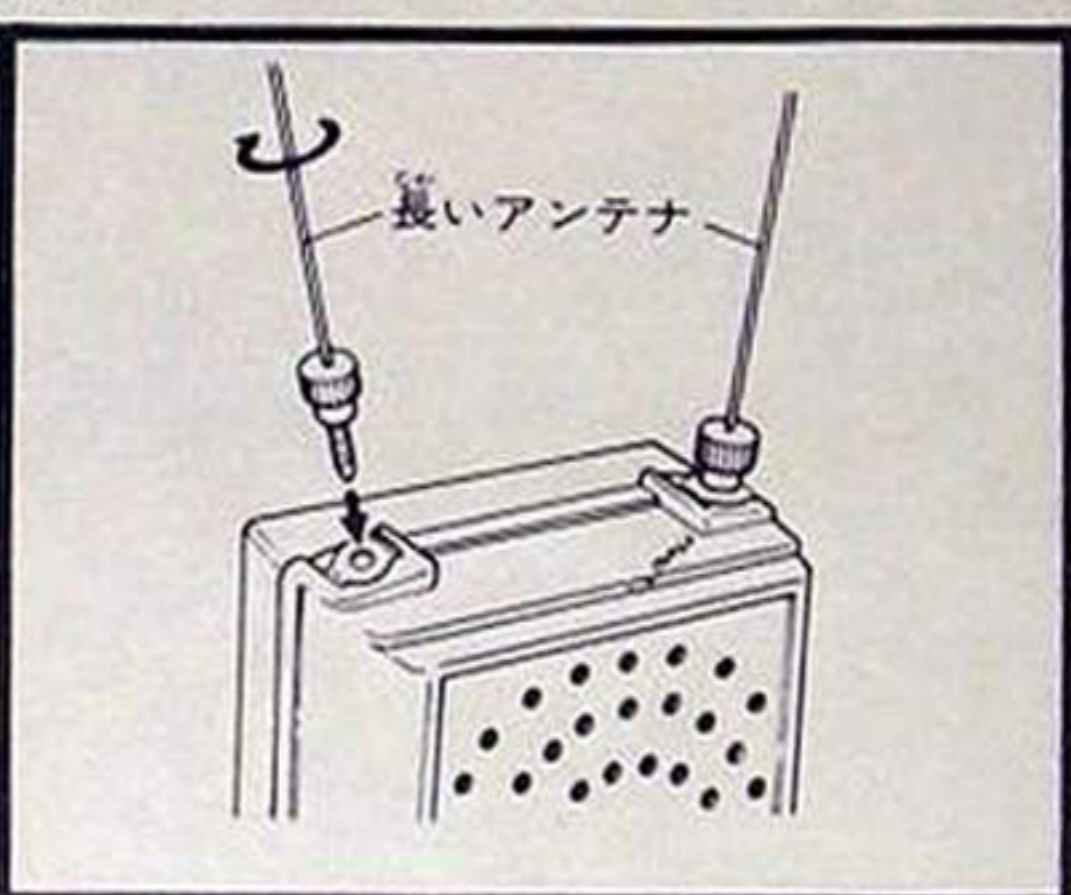
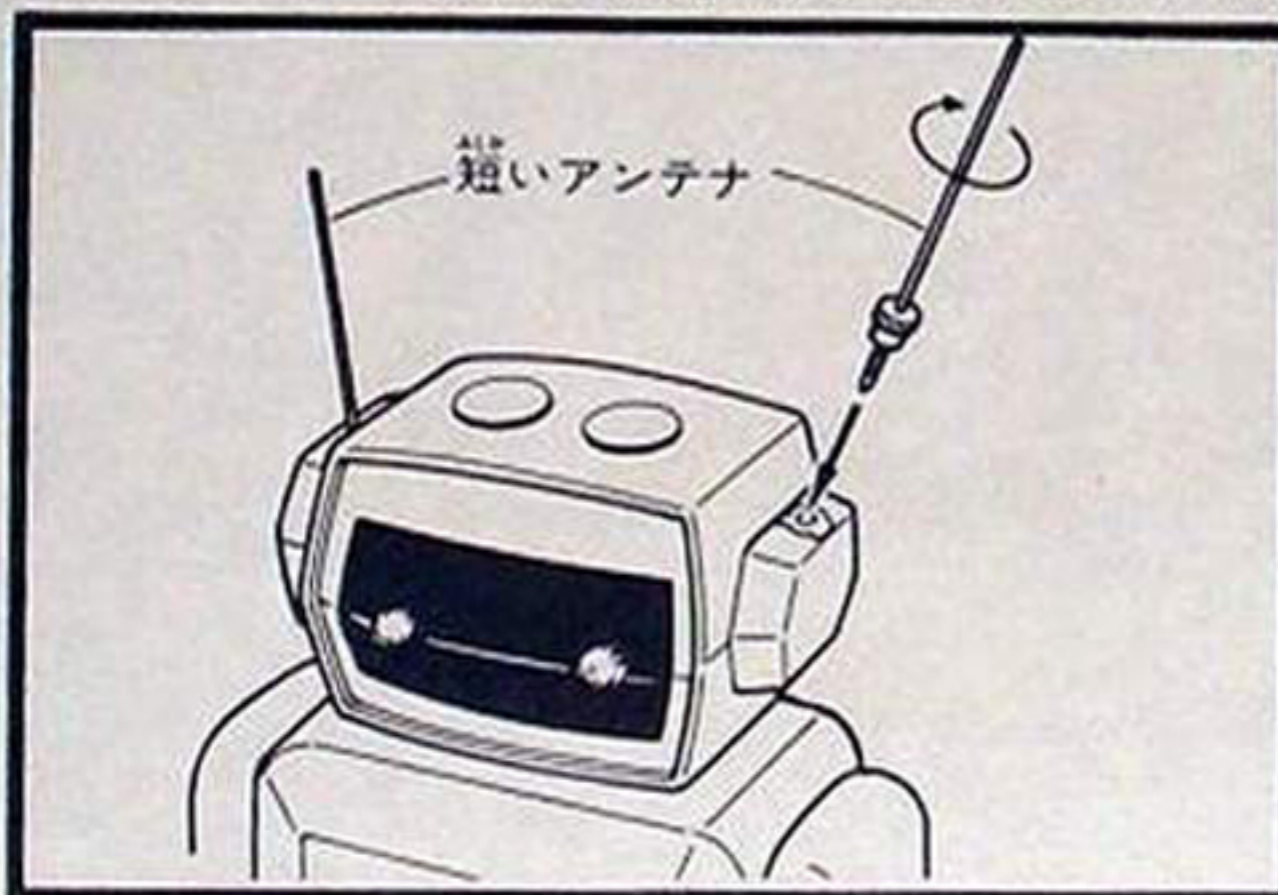
操作の手順

1. ロボットと送信機に電池を入れます。

ロボットに単1電池3本と、006P(9V)電池1本、送信機に006P(9V)電池1本を下図のように正しくセットします。⊕と⊖の向きをまちがえないようご注意ください。



2. 下図のようにロボットと送信機にアンテナをとりつけます。



3. ロボットと送信機の電源(ON/OFF)スイッチをONにします。
4. 送信機を操作して、ロボットを動かします。(操作方法の項参照)
5. 遊び終わったらロボットと送信機の電源(ON/OFF)スイッチをOFFにします。
(長時間遊ばない時は電池をとりはずしておきましょう。)

操作方法

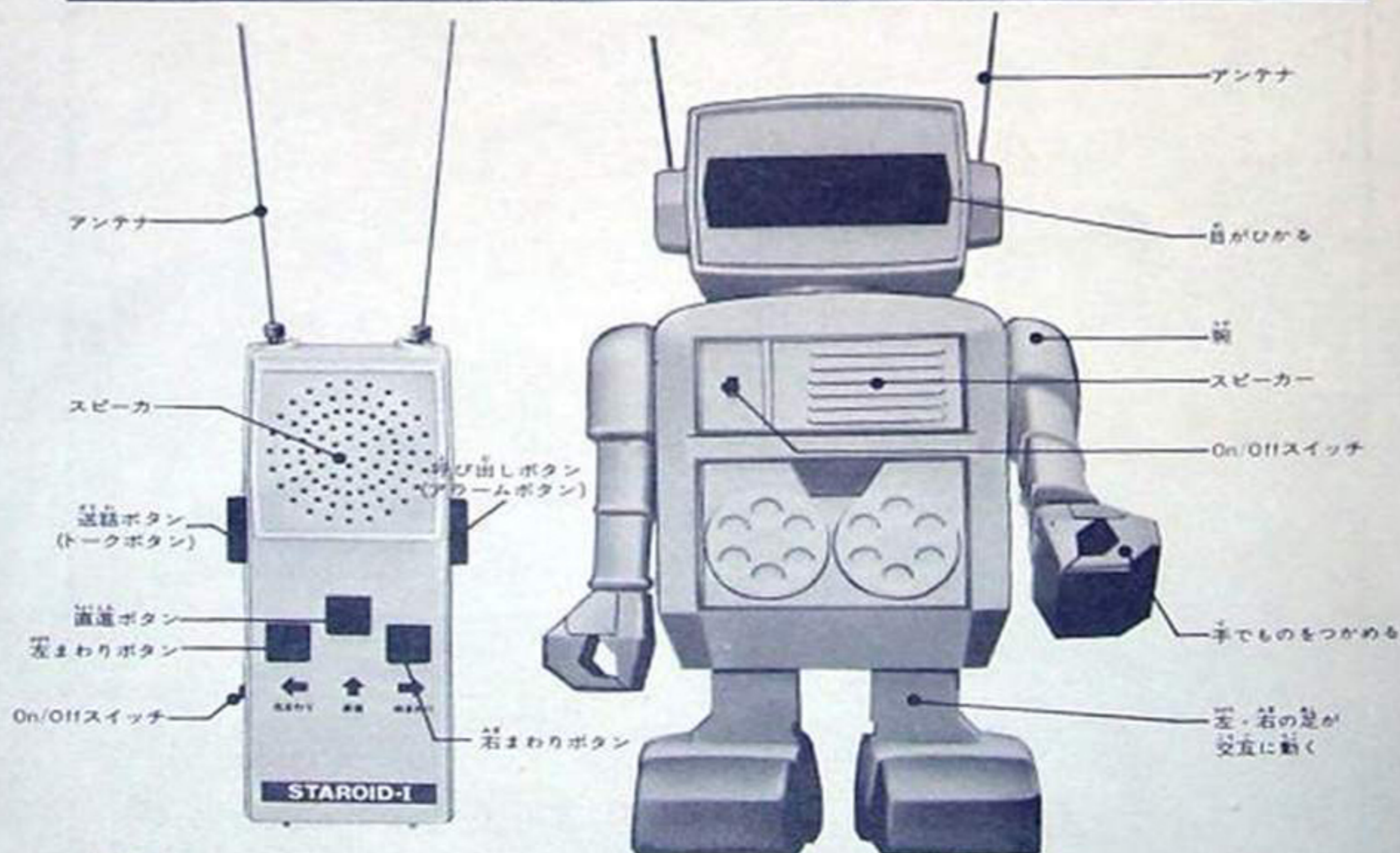
- 送信機
- ロボットを前進させる.....直進ボタンを押す。
 - ロボットを右折させる.....右まわりボタンを押す。
 - ロボットを左折させる.....左まわりボタンを押す。
 - ロボットを停止させる.....直進・右まわり・左まわりのボタンを押さない。
 - ロボットからコールサインを出す.....呼び出しボタンと送話ボタンを一緒に押す。
 - ロボットから声を出す.....送話ボタンを押して、送信機のスピーカーに向かって話す。

- ロボット
- スイッチをONにすると目が赤くひかる。
 - 手にはスプリングが内蔵されているので、軽いものならつかめる。
 - 左右の足が交互に動き、歩いているようにみえる。

注意

1. ロボットの車輪を無理にまわさないでください。(ギアの歯が欠けることがあります。)
2. 水たまり、土、砂、ジュースなどロボットに水やゴミが入る恐れのある場所で歩かせないでください。
3. 壁や登壇、ビルの近く、あるいは同じ周波数の電波が出ている場合は送信機の電波がロボットにとどまらなくなったり、操作ができなくなったりしますが、これは故障ではありませんから、場所や時間を変えて遊んでください。
4. 車の通る道路では、危険ですから絶対に遊ばないでください。
 ※電池がなくなってくると、ロボットの操作ができなくなったり、コールサインや声が届きにくくなったりしますので、早目に新しい電池ととりかえてください。

送信機・ロボット各部の名称



送信機

ロボット

スターロイド-1 取り扱い説明書